

審査結果（自由詠部門）

第四回 和歌の浦短歌賞 受賞候補作品（自由詠部門）					
	部門	作品		氏名	筆名
1	自由詠	海のぞむ無人改札 駆け抜ける女子高生のスカートは波	藤原龍一郎審査員奨励賞	高橋 彩	
2	自由詠	東京に嫌われ帰る 里道に枯れ草燃やす煙たつ見ゆ	東直子審査員奨励賞		横山 橐吾
3	自由詠	電線のカラス詩人のように鳴き寒くしぐるる空を見ている	佳作①	染宮 千美	
4	自由詠	職員室前の廊下に夕焼けはとろりと伸びて足音溶かす	佳作②	明石望由	
5	自由詠	デカンタはふたりの間に置いてあり注ぎたいのに遠すぎる距離	佳作③		堀田 イト
6	自由詠	本篇がはじまる前にぼくらもうポップ・コーンを食べ飽きている	佳作④	菊田 知和	
7	自由詠	風というかそけきものを人は待つ辺野古は凧でジュゴンは消えた	佳作⑤		六月朔日 光
8	自由詠	まどろみのなかであせりと空腹感持って物理は八割白紙	佳作⑥	谷尾 花音	
9	自由詠	初摘みの生海苔われに振る舞いし君の消息ネットに探す	佳作⑦		円 弘子
10	自由詠	枝先に迷子になりたる手袋の五指でゆびさす市役所はここ	佳作⑧	杉本 玲子	
11	自由詠	波の上におちる雨つぶ早春の雲は鈍くて容赦がなくて	佳作⑨	古田 香里	
12	自由詠	既読から返信までの時間にて採点される私の言葉	佳作⑩		立瀬 有理